



サレジオ会宣教部門によるサレジオ会共同体・サレジオ・ミッションの友人のための通信



### 貧しく疎外された人々の 自助を支援する



#### 友人の皆さん、

私たちは、政治のリーダーたちに目を向けるとき、真に人々に仕えるリーダーシップを切に願います。私たちは、全人的な人間性の向上と共通善に優先的に取り組むリーダーを必要としています。特に、仕事を失った人や最も貧しい人など、社会から置いてきぼりになっている人々のために。

しかしリーダーは、自分たちだけでは何もできません。私たち市民も役割を果たさなければなりません。リーダーが公約を守り、自分たちの行動に責任を取るよう、私たちは目を覚ましていなければなりません。リーダーの質は、私たち市民の質を映し出すのです；投票に行くだけでは十分ではありません。質の高い市民でありましょう!!

私たちサレジオ会員は教育者です。私たちの生徒が、自分のため、家族のため、雇用主のために成功をおさめるだけでは十分ではないのです。私たちの教育を受けて、責任感のある、政治の意識の高い市民にならなければなりません。私たちの生徒の中から、質の高いリーダーが生まれますように。

知恵と共感をもって導くリーダーが与えられるよう、祈りましょう。

#### ■ 国連における

ドン・ボスコのサレジオ会代表  
マシュー・トマス神父, SDB

非政府組織（NGO）は、政府機関や民間事業者が効果的に対応できない隙間をたびたび埋めます。NGOは、社会の変革をもたらすため、公共政策や政治問題に影響を与える擁護運動、環境保護やさまざまな取り組みのために、不可欠な役割を果たします

**全人的な人間性の向上**は、NGO活動の土台です。子ども、若者、大人は、能力育成活動を通して、それぞれの社会に十全に参加するために必要な技能を身につけます。人々の自助を支援することも、**持続可能性**に含まれます。自助により、自尊心と尊厳が育まれ、NGOの支援が終わった後も、始められたことを人々が自らの力で続けていくことができます。NGOは**擁護運動**を通して、重要な社会問題への人々の意識を高めます。自分たちの支援するさまざまな人々に影響を与える政策や法案に対して働きかけ、恒久的な社会の変革を実現するため、組織的な変化がもたらされるようにします。

カトリック信仰から生まれたNGOは、カトリックの価値観、信条、カトリック教会の教えに動機づけられています。社会福祉、正義、連帯、平和、人の尊厳の擁護への取り組みをよりいっそう進める方法として、キリスト教的倫理、道徳の価値を促進します。そのために、社会福祉活動、キリスト教的価値の促進、全人的人間性の向上、環境に関する調査、文化、芸術の面から人々の環境への意識を高め、環境に配慮することなどに取り組みます。

今日の世界には、正当なこととして多様な意見がありますが、人々が部分的あるいは暫定的な真理で満足するという危険が現実にあります。したがって、カトリックの信仰から生まれたNGOは、「真理に仕える」ため、公の場で行われる議論や討論に参加し、自然的理性の光によって、人としての道徳や倫理の土台を照らそうとします。そうすることで、善意の人々は、キリスト教的価値観を生きることが、役に立つだけでなく、全人的な向上を通して人間社会を築き上げるために不可欠でもあると理解できるよう、助けられるのです。教会がカトリック信仰から生まれたNGOを通して信頼に足るあかしを立て、第一次福音宣教を促進する「新たな前線 ニューフロンティア」が、ここにあります。（『真理における愛』3-4）

**ドン・ボスコ・ネットワーク（DBN）**は、そのビジョン、使命、活動が、福音の価値観、理念、カトリック教会の教えから、聖ヨハネ・ボスコのカリスマから、深くインスピレーションを汲む国際NGOの連合です。したがって、DBNに所属するNGOは、貧しく、疎外された、自らを守る術を持たない、弱い立場の子ども、若者、大人を助けることに取り組みます。一人ひとりをかづけ、その全人的成長と、私たちの社会の善益のために働くのです。

■ 宣教顧問 アルフレッド・マラヴィジャ神父, SDB



#### 振り返りと 分かち合いのために

- 私たちは、持続可能な全人的人間性の向上を、どうすれば促進できるだろうか？
- DBNについて何を知っている？

# サレジオ会、サレジオ家族、そして政治



アルウィン A. セラーノ博士

アルウィン博士、今月のカリエロ11の中心テーマは政治です。あなたはサレジアニ・コオペラトリー会員として、政治に積極的に参加する方として、サレジオ家族のメンバーは政治にどのように関わるべきだと思いますか？

私たちはサレジオ家族のメンバーとして、それぞれの国の政治的状况を、その中でどのようなリーダーシップが提示されているか、公選職に立候補した候補者を選ぶことができるかどうかなどについて、意識するべきです。政治が、国として、国民としての進歩と発展の重要な側面であることを認めながら。

サレジオの存在は、フィリピン、あるいはほかのどの国でも、政治分野でどのような建設的な貢献を果たせるでしょうか？

われわれの政治リーダーは、聖ヨハネ・ボスコ教えや理念から実に多くを学ぶことができます。特に、公共への奉仕における倫理的高潔さ、誠実な取り組み、献身、愛徳の大きな価値について、学ぶことができます。私たちはサレジオのカリスマを、責任感のある、人々の模範となる若者を育成するという目標を、共有しています。

若者の中から良い政治のリーダーを育てるために、私たちサレジオ会員は何ができるでしょうか？

私たちは、若者のうちに、慈愛と、進んで助けの手を差し伸べる心を育むことを強調します。その若者たちが政治の世界に進むなら、その中から良い政治リーダーが生まれる可能性は高くなるでしょう。公職は世の人々の信頼に基づくということを、私たちは彼らに思い起こさせます。

私は「責任ある投票のための小教区司牧評議会」の全国コーディネーターです。そして1983年以来、40年以上、「政治と選挙」に参加しています。また、私はサレジアニ・コオペラトリー会員で、1987年以来、フィリピン、マカティ市のサレジオ会が司牧する小教区（サン・イルデフォンソ教会）の信徒リーダーとして活動しています。



## 若者の政治への参加

出典：<https://medium.com>

フ  
オ  
ー  
ラ  
ム

### 説得力ある利点

- 新鮮なものの見方と革新
- 代弁者となり、より多くの人々の参加を可能にする
- 市民としての責任ある参加と教育
- リーダーシップの育成

### 挑戦と課題

- 経験と知識が限られている
- 年齢による差別、偏見
- 教育と仕事のバランス
- 心理的、感情的な負荷



ネルソン・マンデラは述べています。「今日の若者は明日の大人。未来は若者たちのものだ。」その未来をより明るいものにする手段、支援、機会を若者たちが手にできるように、働きましょう。

## 8月 サレジオ 宣教の 祈りの意向

### 政治のリーダーたちのために

フィリピンの政治の分野に、サレジオの存在が建設的な貢献をできますように。

政治のリーダーたちのために祈ります。国民に仕え、全人的な人間性の向上と共通善のために働き、特に仕事を失った人々に配慮し、最も貧しい人々のために優先的に取り組みますように。

| 教皇フランシスコの祈りの意向 |

フィリピンの  
ために

